

海外派遣で学んだこと

名古屋市立山田高等学校 3年 前野咲良

1. 私の研修の目標

私は、今まで一度も外国へ訪れたことがなく、日本以外の国の文化や習慣を全く知りませんでした。ですので、今回初めての海外ということで、自身の英語力を向上させることと、コミュニケーションを積極的にとることを目標にしました。また、オーストラリアの文化を知るだけでなく、日本の文化も伝えたいと考えていました。私は茶華道部に所属しているので日本のお茶の美味しさやお花の美しさを伝えたいと強く思っていました。

2. 事前の準備

事前の準備として、まずオーストラリアの英語はとても独特な発音であると聞いたので、インターネットで「オーストラリア英語」と調べて、毎晩ネット動画を通じてオーストラリアの人々の会話を耳にしていました。

また、事前研修でオーストラリアは水不足が深刻であると知ったので、滞在する前から節水をより心掛けました。特にシャワーの時間を極力短くできるように日本で練習していました。

3. シドニーでの体験

シドニーにはたくさんのお名所があり、特に印象に残ったのはオペラハウスとハーバーブリッジです。そこでオペラハウスがどの様に出来たのか、材料は何を使っているのかなど詳しく教えて頂きました。また、ハーバーブリッジは近くで見ると凄い迫力でした。電車でハーバーブリッジの上を渡ることも出来て、とてもわくわくしました。シドニーは都心部であり、図書館や遊園地などのいろいろな施設が充実していると感じました。フェリーで夜のシドニーの景色を見る機会もあり、とても綺麗で感動しました。最終日には名門であるシドニー大学内の見学もさせて頂きました。実際の授業風景も見ることができ、勉強になりました。

4. 研修の成果と今後の課題

<成果>

私は、今回この研修を経てかなり変わったと感じています。私は、これまで人見知りをするところがありました。そんな自分を変えたいと思っていて、今回の研修で、学校交流の時は積極的に周りの生徒に声を掛け、コミュニケーション能力の向上に努めました。研修に行く前から、ミスを恐れて何も喋らないのは1番良くないと言われていたので、とにかく笑顔でジェスチャーを交えながら会話をするように心掛けました。この12日間で、たくさんの人と英語で交流することが出来て目標は達成できたと感じています。また、オーストラリアと日本の違いも色々を知ることが出来ました。特に、オーストラリアの授業風景はかなり自由な雰囲気です、いい意味で日本では考えられないようなことばかりでした。日本の良さ、オーストラリアの良さをそれぞれ感じ比べることができました。

<課題>

この研修では、私自身初めての海外ということもあり色々なことを学びました。最初はガイドの方や現地の方の英語がなかなか聞き取れなくてかなり悔しい思いをしました。また、ホストファミリーとの滞在中も一つ一つの単語をゆっくり話して頂いたり、時には単語を調べながら会話をしたり、という場面もありました。まだまだ日常的な単語も知らないものが多いと感じたのでもっと単語力を伸ばしたいと思います。

